

近畿自動車道4車線化などの道路整備を促進する決議（案）

道路整備の促進は、和歌山県民にとって長年にわたる悲願であります。

道路は住民の安全・安心を守る命の道であり、観光産業をはじめとして農業、林業、漁業等の地場産業を支え、また企業立地による雇用創出など、経済発展に欠かすことのできない社会資本であります。

しかるに、現在、国においては補正予算の見直しにより県民待望の事業であった近畿自動車道御坊～南紀田辺間の4車線化事業の凍結がなされたところであり、また、平成22年度概算予算要求においても道路整備予算の大幅な削減が示唆されるなど道路整備をとりまく状況は非常に厳しい事態となってきました。

このような状況に鑑み、今こそ私たちは地方の実情や道路整備にかかる悲痛な思いをしっかりと国に伝える為の行動を起こすべきであると考え、ここに和歌山県民の総意を結集した「近畿自動車道4車線化などの道路整備を促進する和歌山県民大会」を開催し、次のとおり決議するものであります。

- 一、予算の執行が凍結された近畿自動車道紀勢線御坊～南紀田辺間の4車線化は、通行車両の安全確保や地域経済の活性化に不可欠であり、一日も早く着工すること。
- 一、県民の悲願である紀伊半島を一周する近畿自動車道紀勢線や京奈和自動車道などの高速道路は、国が最後まで責任を持って、早急に整備すること。
- 一、道路整備を必要とする地方の切実な声に耳を傾け、これ以上、本県の道路整備が遅れることのないよう、予算を十分に確保すること。

平成21年11月30日

近畿自動車道4車線化などの道路整備を促進する和歌山県民大会
参加者一同



日時：平成21年11月30日(月) 14:00～15:30

場所：和歌山県自治会館 2階 大会議室

実施団体：近畿自動車道4車線化などの道路整備を促進する和歌山県民大会 実行委員会

(実行委員会会員)

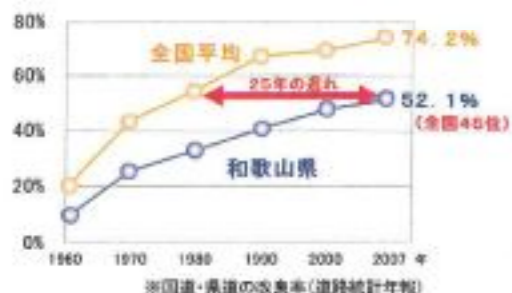
和歌山県市長会、和歌山県町村会、和歌山県市議会議長会、和歌山県町村議会議長会、和歌山県道路協会、和歌山県商工会議所連合会、和歌山県中小企業団体中央会、和歌山県商工会連合会、(社)和歌山経済同友会、和歌山県経営者協会、(社)日本青年会議所和歌山ブロック協議会、(社)和歌山県建設業協会、(社)和歌山県測量設計業協会、和歌山県農業協同組合中央会、和歌山県漁業協同組合連合会、和歌山県森林組合連合会、(社)和歌山県観光連盟、本宮女将の会、(社)和歌山県トラック協会、(社)和歌山県タクシー協会、(社)和歌山県バス協会、(社)和歌山県自動車整備振興会

道路整備は和歌山県民の長年にわたる悲願

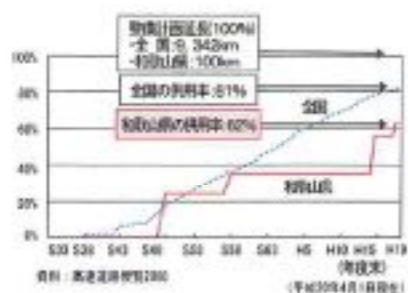
地方に生きる私たちにとって道路は、『住民の安全・安心を守る命の道』、
『観光、農業・林業・漁業等の地場産業を支え、企業立地による雇用創出など、経済発展に欠かすことのできない社会資本』

和歌山県の道路整備の現状

○国道・県道の道路改良率は全国ワースト3位。また、高速道路の供用率も全国ワースト5位と大きく立ち後れており、紀伊半島は未だ高速道路の空白地になっている。



・国道・県道の道路改良率は52.1%
・これは全国平均の25年前の数値



・全国平均81%に大きく遅れ全国ワースト5位
・長い間横ばいの時期があり、
やっとならという状況



・紀伊半島一周の高速道路の早期整備による国土のミッシングリンクの早期結合が必要

急がれる県内の道路整備

○和歌山県の高速道路はその殆どが暫定2車線のため慢性的な大渋滞が発生しており、地域の産業活性化や救急搬送のため、4車線化が喫緊の課題。



有田IC付近

・年間80回を超える渋滞
・西日本ワースト1位の渋滞長 (H18.8.13)

○一分一秒を争う救命救急活動には、高速道路の整備による救急搬送時間の短縮が必要不可欠。

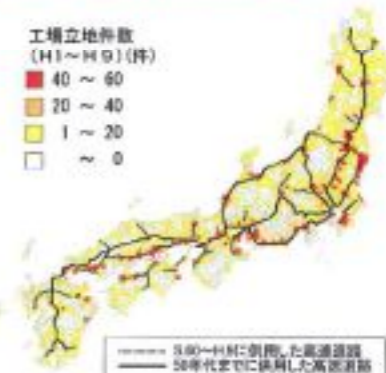


○東南海・南海地震への備えとして、また台風でも越波し通行止めとなる国道42号の代替路として、高速道路が必要。



・今後30年以内に50~70%の確率で、東南海・南海地震が発生
・津波による緊急輸送道路寸断の恐れ

○新規産業の立地には高速道路が不可欠。



・新しく高速道路が開通した地域に工場が立地

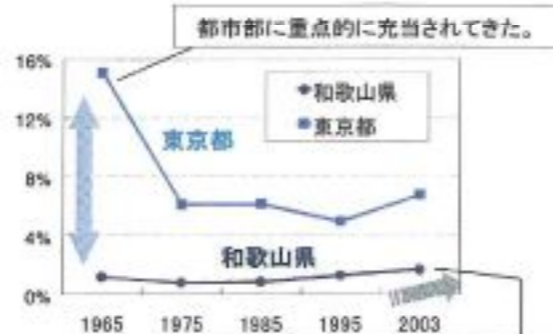
都会に先を譲ってきたきた地方の道路整備

○1世帯あたりガソリン税負担額を比較すると、和歌山県民は東京都民に比べて3.6倍を負担している。



※平成20年度揮発油税の税込ベースで試算

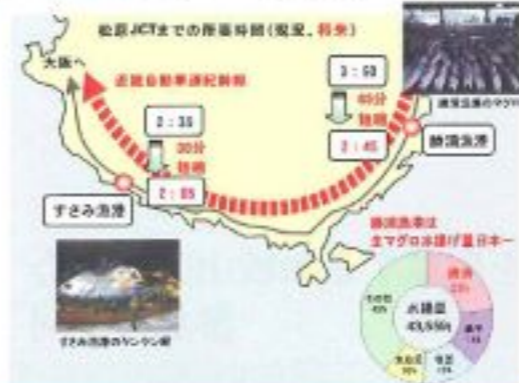
○道路整備はかつては都市部に重点的に投資されてきており、和歌山の道路整備はやっとなら。



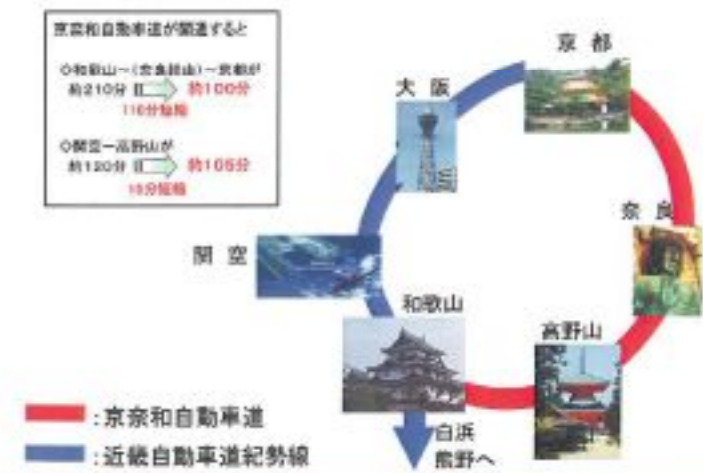
和歌山の道路整備はやっとなら!

道路整備投資額全国シェア

○日本有数の水揚げ高を誇る勝浦漁港の生マグロや、すさみ漁港のケンケン鯉などの新鮮な魚を京阪神、東京へより早く搬送するため、高速道路が必要。



○さらなる観光客の誘致に向け、広域観光ルートの形成が必要。



『道路整備はもう十分』

とは言わせない！

- 和歌山には、まだこんなにひどい道路があります -



生活道路でも大渋滞



土砂崩れにより通行止めが頻発
(県土の約8割が山地部)



通学路に歩道がなく非常に危険



一分一秒を争う救急搬送！
こんな道では助かる命も
助からない

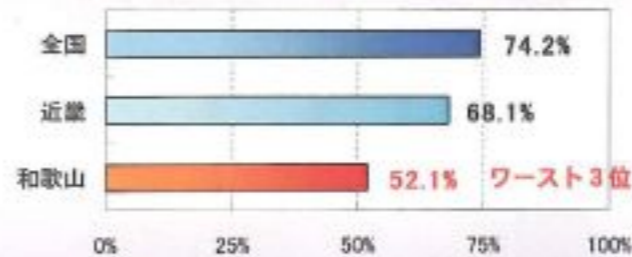
近畿自動車道4車線化などの道路整備を促進する和歌山県民大会 実行委員会

(実行委員会会員)

和歌山市長会、和歌山県町村会、和歌山県市議会議長会、和歌山県町村議会議長会、和歌山県道路協会
和歌山県商工会議所連合会、和歌山県中小企業団体中央会、和歌山県商工会連合会、(社)和歌山経済同友会、
和歌山県経営者協会、(社)日本青年会議所和歌山ブロック協議会、(社)和歌山県建設業協会、(社)和歌山県測量設計業協会
和歌山県農業協同組合中央会、和歌山県漁業協同組合連合会、和歌山県森林組合連合会、(社)和歌山県観光連盟、本宮女将の会
(社)和歌山県トラック協会、(社)和歌山県タクシー協会、(社)和歌山県バス協会、(社)和歌山県自動車整備振興会

大きく立ち後れた道路整備、満足度はワースト1位！

○国道・県道の改良率は全国ワースト3位



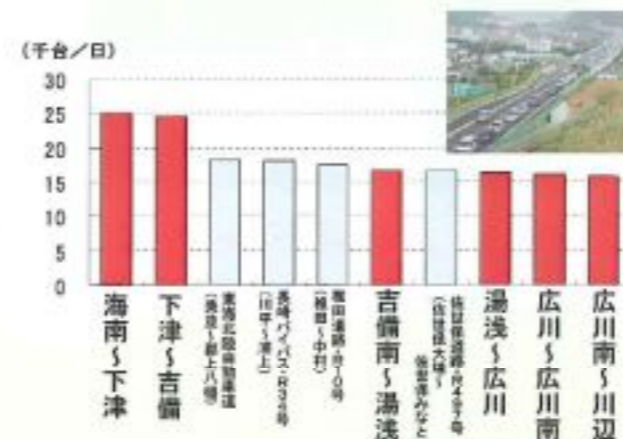
○道路利用者満足度は全国ワースト1位



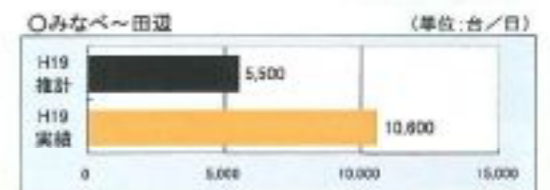
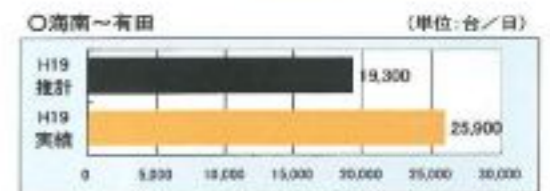
※H19道路利用者満足度調査
「日常生活を営む上で十分な道路ネットワークが整備されている」
に対する満足度(5点満点)

高速道路も大渋滞！

○暫定2車線の高速道路では、
県内6区間の交通量がトップ10に



○当初推計を大きく上回る交通量が発生



県内移動に多大な時間が必要！

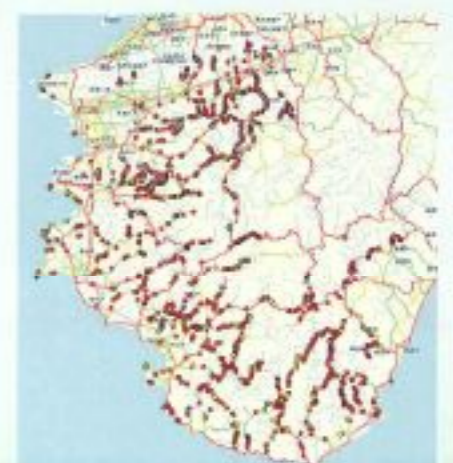
○県南部では、県庁所在地和歌山市まで
車でおよそ4時間もかかる。



和歌山市を中心とする等時間圏(道路利用)

災害への備えがまだまだ必要！

○法面崩壊など自然災害に対して脆弱な
区間が数多く存在。



県内の要対策箇所

これ以上、格差を拡げないで下さい！